

■ 基本構想、基本計画の策定の考え方（流れ）

豊浦町の現状の把握

- 現在、豊浦町を取り巻く社会情勢
- 豊浦町のポテンシャル
- 今後、豊浦町を取り巻く社会情勢

将来のまちの姿

〇〇なまち 豊浦

実現に向けた基本姿勢

困難に“立ち向かう”／魅力を“集中的に伸ばす”／皆で“共に創り出す”

4つのまちづくりの基本目標（「将来のまちの姿」実現に向けた目標）

- ◆ 魅力あるまちの実現
- ◆ 豊かな生活環境の実現
- ◆ 誰もが住みやすいまちの実現
- ◆ 健全な行政経営の実現

取組方針

魅力あるまちの実現

- ……
- …

豊かな生活環境の実現

- ……
- …

誰もが住みやすいまちの実現

- ……
- …

健全な行政経営の実現

- ……
- …

政策

- ……
- …

施策

- ……
- …

基本構想

基本計画

■ 基本計画の構成とその考え方

基本目標 1：魅力あるまちの実現

政策 1. 住みたい・住み続けたいまちに向けた住宅・移住の取組の充実

<現状>

- ライフスタイルの多様化
- 増加傾向にある空き家・空き地
- 東京一極集中の是正に伴う東京圏から地方への新たな「ひと」の流れの創出

<目指す方向性>

- 個々が望む住生活をサポート
- 世界の「豊浦好き」を「豊浦町民」へ

(1) 施策範囲と関係所管

網羅される施策範囲	関係所管
住宅	総務課 企画課 消防防災係、地方創生推進室 地方創生推進係 建設課 管理係
移住	地方創生推進室 地方創生推進係

(2) 成果目標（まちづくりの指標）

まちづくりの指標	10年後の数値目標	
	現状	目標
持ち家住宅件数	93件（累計）	⇒ 173件（累計）
移住者数	11人/年度	⇒ 25人/年度

施策 1-① 住宅の確保

<施策の方向性>

- 住みたい・住み続けたい方への住宅整備支援
- 空き家等の利活用促進

施策 1-② 移住・定住の促進

<施策の方向性>

- 移住希望者へ向けたまちの魅力発信の強化
- まちの魅力を体感できる移住体験住宅の効果的な活用

みんなで意識すること

- 空き家情報の収集についての協力
- 移住者や新たな出会いの受入

① 基本目標

→ 基本構想で示した基本目標

② 政策

→ 基本構想で示した政策

③ 現状

→ 全国の現状を示し、かつ、豊浦町にも当てはまる現状

④ 目指す方向性

→ 「現状」を踏まえた、「政策」の視点

⑤ 施策範囲と関係所管

→ 当該政策に含む施策の範囲とそれを担う庁内部署
→ 施策範囲は基本構想で示した施策範囲

⑥ 成果目標（まちづくりの指標）

→ 重要施策に目標値を設定

⑦ 施策

→ 「現状」「目指す方向性」「施策範囲」を踏まえ、施策名を示したもの

⑧ 施策の方向性

→ 「政策」を踏まえた、「施策」の視点

⑨ みんなで意識すること

→ 町民・議会・役場が共通認識の下で取り組む内容

【参考】

用語	解説 (総務省「政策評価の実施に関するガイドライン」を元に編集)	総合計画で 記載する範囲
政策	特定の行政課題に対応するための基本的な方針の実現を目的とする行政活動の大きなまとまり	○
施策	「基本的な方針」に基づき、「政策」を実現するための具体的な方策や対策	○
事業	「具体的な方策や対策」を具現化するための個々の行政手段であり、行政活動の基礎的な単位	×